

第 25 回全国中学生創造ものづくり教育フェア埼玉県大会  
SAITAMA中学生創造ものづくり教育フェア  
「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール  
実施要項

1 目的

- ・「ものづくり」の発表を通して、知識や技能を習得し、活用することによりものをつくることや活用の喜びを味わう機会とする。
- ・技術・家庭科で習得した知識や技能を生かした被服作品等の設計、製作を通して、ものをつくる喜びや仲間と競技をする喜びを味わう機会とする。
- ・自分や家族の生活をより豊かにするために、個性や工夫を生かした製作の目的を明確にすることにより、製作や活用の喜びを味わう機会とする。
- ・製作を通して、ものを大切に作る心や成就感、自分や家族の生活を豊かにすることの大切さを実感する機会とする。

2 運 営 埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会事務局 ものづくり教育フェア担当

3 審査日 令和7年11月7日(金)

4 会 場 埼玉県民活動総合センター(埼玉県北足立郡伊奈町内宿台 6-26)

※埼玉県大会・関東大会については会場にて書類及び作品による審査のみ行います。

全国大会では ZOOM による 5 分間のオンラインプレゼンテーションと作品審査があります。

5 審査項目

(1) 作成上の留意点

(1) 競技の課題について

『バッグ(ショルダーバッグ、トートバッグ、リュックサックなど)』とする。

(2) 使用する布について

- ・バッグ本体の全部または、一部に、家庭にある自分または、家族の衣服を用いる。
- その他、衣服以外の布などを加えてもよい。

(3) デザイン及び機能について

- ・衣服の一部をそのままの形で1つ以上活用する。(例:ポケットの形状やボタンをそのまま利用する等)
- ・『バッグ』の口を閉じられるようにして、中身が出ない工夫をする。

(4) 縫製について

- ・入れるものに必要な強度が保たれるように、布目の方向や縫い目の大きさ及び縫い代の始末の仕方などを工夫する。
- ・バッグのいずれかの部分にまつり縫いを取り入れる。
- ・スナップは、必ず1つ以上付ける。
- ・3時間程度で製作できる作品とする。(全国大会では実際にバッグの制作を行なうため)

(5) レポートについて

- ・レポートには、「テーマ」、「構想」、「自分や家族の生活を豊かにする視点」、「私にとってのものづくりの視点」と「衣服の再利用の工夫(どの部分をどのように活用するか)」その理由を明記すること。また、まつり縫い・スナップを取り入れた部分を明記すること(朱書きする)。
- ・解体前の全体像を、写真またはイラストで表す。

(2) 本大会における評価項目

評価項目	評価の内容
レポート	①「自分や家族における課題」、「解決方法（衣服等の再利用を含む）」、「期待される効果」を具体的に記述しているか。 ②製作工程を写真や文を用いて分かりやすく示しているか ③型紙の配置を図示しているか ④まつり縫いの位置を明記しているか ⑤スナップボタンの位置を明記しているか
再利用	①衣服の一部の利用は、テーマに応じたデザインになっているか。 ②衣服の一部の利用は、テーマに応じた機能を満たしているか。（布の強度、素材等） ③使う人の立場に立った工夫がされているか。
縫製	①バックの部位に応じて、縫い目の大きさや強度が保たれる工夫をしているか ②縫い代は布やバッグの部位に応じて、適切な幅を取り、始末しているか ③縫製に歪みはないか ④適切な位置にまつり縫いが取り入れられているか ⑤適切な位置にスナップボタンがつけられているか
出来栄え	① 作品の出来栄えはどうであるか。

- 7 表彰 埼玉県技術・家庭科研究会長賞・・・1作品（関東甲信越大会へ出品）  
優秀賞 ……1作品（関東甲信越大会へ出品）  
※関東甲信越大会上位2名の作品が全国大会へ出品されます

8 参加申し込みについて

(1) 申込期限 **令和7年10月24日(金)**（送付期限についてのご相談は、担当者へご連絡ください）

(2) 申込先 川口市立幸並中学校 教諭 高橋 小麦  
〒332-0035 川口市西青木 2-3-53  
TEL 048(251)5601 FAX 048(251)6794

(3) 送付するもの

- ① 参加申込書（応諾書）1部 ② 製作レポート 2部 ③制作したバッグ（名札を付ける）  
※全国のサイトにある所定の用紙に必要な事項を記入し、学校長の承認を経て申し込むこと  
※担当教諭の捺印を忘れないこと  
※規定の用紙を用いて必ず手書きし、A4カラー印刷で①1部と②2部の計3部を提出すること  
※提出したレポートは審査に使用するため返却はしません  
※レポートの原本は大会に必要なになるので、提出せずに本人が保管すること

## 8 その他

- (1) 参加者及び担当教諭は必ず全日本中学校技術・家庭科研究会 HP(<https://ajgika.ne.jp/fair.html>)  
に掲載されている「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール実施要項」を確認してください。
  
- (2) 審査結果は埼玉県中学校技術・家庭科教育研究会のWEBページにて発表します。  
(<https://ajgika.ne.jp/~saitama/fair-info.html>)
  
- (3) 本コンクールに関わる問い合わせ先  
川口市立幸並中学校 教諭 高橋 小麦  
〒332-0035 川口市西青木 2-3-53  
TEL 048(251)5601 FAX 048(251)6794